



第41回辰口まつり
～能登の復旧・復興を応援～



学校給食センター増設



第61回根上り七夕まつり
～能登の復旧・復興を応援～



シナモロール 素地デビュー



KAM 能美市九谷焼美術館 | 体験館 |
リニューアル



のみふる古墳まつり
×
防災フェスタ 2024



能美市 PRCM 第2弾完成

動画はこちら



2025年は能美市誕生20周年！

2025年2月1日で能美市は誕生から20周年を迎えます。節目の年を祝福し感謝し合い、新たなスタートを切るとともに、市の魅力を再発見できる年にしましょう。

能美市史
刊行

記念給食

能美電
開通100年・廃線45年

健康ロード
リニューアル

記念演奏
海上自衛隊舞鶴音楽隊

詳しくは、本紙裏表紙
をご覧ください。

このほかにも20周年を記念するさまざまな催しを
予定しています。

能美市の2024年 振り返り



健康福祉センター「サンテ」
リニューアル

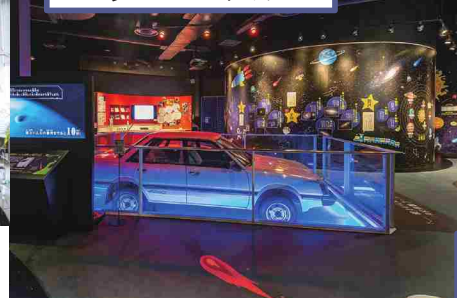


令和6年能登半島地震

折り紙で作った電車の最多展示数
ギネス世界記録™更新

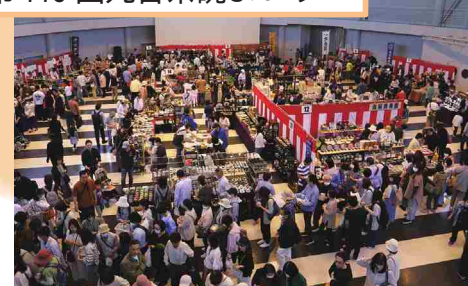


子ども宇宙科学室
リニューアル



北陸新幹線・IRいしかわ鉄道
県内全線開業

頑張ろう！いしかわの伝統工芸
第115回九谷茶碗まつり



5月



能美シーサイドプレイパーク開設

4月



能登の復旧・復興を祈念する
イルミネーション

7月



市民、商工会青年部、消防団、
市内中学生、PTA、市民団体
などがイルミネーションを準備

6月

公共ライドシェアとは？

公共ライドシェアは自家用車を活用した新しい公共交通サービスの形です。自宅からおでかけする市民のマイカーに、同じ方面へ移動したい人が相乗りする、助け合いの気持ちが土台にある仕組みです。利用される方は、事前に専用のアプリや電話で予約し、最寄りの乗車場所から目的地へ向かいます。ドライバーの方には専用アプリに、利用者が予約した乗降場所など運行に必要な情報が届きます。安全のためのドライバー講習や保険を完備し、きちんと運行管理をしながら運行する法律に基づいたサービスです。



モデル地区 国造地区周辺エリア運行範囲

移動範囲は

右記対象地区から辰口福祉会館周辺の各施設

料金や利用方法など詳しくは、2月ごろに対象の町会での説明会や市ホームページなどでお知らせします。対象範囲を超える場所への移動は、「のみバス」をご利用ください。

買い物・通院など

辰口福祉会館周辺の各施設



市民ドライバーが
運転するので安心



仏大寺	鍋谷	坪野	金剛寺	館
寺畠	和気	下徳山	上徳山	湯屋



公共ライドシェア
ドライバー
募集



活動内容は
こちらから確認

モデル地区周辺・ そのほかのエリアの方も活躍できます！

運行業務は、ご自身の自家用車と空き時間を活用して、無理なく運行できます。地域に貢献でき、地元の人とあたたかな交流がやりがいになります。

運行に対する謝金を1回あたり数百円程度で検討していますが、ドライバー説明会に応募いただいた方々にもアンケートを実施し、その結果や運行に係る収支バランスも考慮しながら決定していきます。

応募資格



- ①令和7年3月1日時点で、年齢が21歳以上の人
- ②普通自動車運転免許取得後3年以上経過しており、過去2年以内に免許履歴がない人
- ③任意保険（対人対物無制限、同乗者への補償が3,000万円以上）に加入している人
- ④スマートフォンまたはタブレットをお持ちの人
- ⑤心身ともに健康な人
- ⑥月に3日以上、運行業務に携わる意欲がある人
- ⑦指定の講座を受講し、修了できる人
- ⑧関係法令を遵守し、安全運転に努める人
- ⑨反社会的勢力に関係していない人

ドライバー説明会



活動内容について詳しくご説明します。



申し込みはこちら

日程

- | | |
|-----|---------------------|
| 第1回 | 1月24日(金) 19時～20時30分 |
| 第2回 | 1月25日(土) 10時～11時30分 |

会場

- | | |
|-----|--------|
| 第1回 | 国造CC |
| 第2回 | 辰口福祉会館 |

募集期間

1月13日(月・祝)まで
※当日参加もできますが、なるべく事前にお申し込みください
※お電話でも受付しています。

問い合わせ 企画地域振興課 (☎ 58 - 2212 ✉ kikaku@city.nomi.lg.jp)

モデル地区から
スタート！

車を持っていないくても安心して暮らせるまちづくり

公共ライドシェアサービス導入へ

高齢に伴う新たな移動ニーズ

能美市では、市民が車を持っていないくても行きたい場所へ行けるように、全区間1000円で利用できるコミュニティバス「のみバス」の運行やタクシー助成を行っています。

しかし、高齢化が進む中で、高齢者から「のみバスを利用したくても、バス停まで歩いて行けない」「のみバスを降りてから、買い物した荷物を持って歩けない」「タクシーを呼んでも来てもらえないときがある」といった声が寄せられています。

こうした方々が、日常生活に必要な買い物や通院、入浴などの施設に安心して行き来できるよう、新たな移動サービスが求められています。

バス・タクシー会社は 運転手不足

近年、バスの運転手不足を理由に廃止されるバス路線が増えています。のみバスも例外

ではなく、運行会社からは近い将来、運転手が確保できなくなり、現行の運行ダイヤを維持することが困難になる可能性があるとの報告を受けています。

運転手不足はタクシー会社も同様で、公共交通事業者は移動サービスの水準を維持していくことが難しくなっています。

市民力を結集した ライドシェアの運行を目指す

こうした課題への解決策として全国各地で導入され始めているのが、地域の自家用車を活用して有償運送を提供する公共ライドシェアです。

能美市でも「のみバス」を補完する新たな移動サービスとして、利用者の自宅付近の停留所と目的地を結ぶドア・ツー・ドアに近い自家用車の相乗りサービスの導入を進めていきます。

このサービスの充実にあたっては、いかに市民ドライバーの数を多く確保できるかが重要になります。

ぜひ市民の皆さんのドライバー登録をお願いします。ドライバー説明会で詳しくご説明いたしますので、ぜひご参加ください。(7ページに記載)



ライドシェアサービスを 段階的に市内全域へ

今年度は、モデル地区として高齢化率が比較的高い国造地区周辺エリアに導入を計画しており、3月に運行開始を目指しています。その後は、モデル地区での利用者の声などをもとに、サービスの検証と改善を行いながら、数年をかけて段階的に市内全域に広がっていく予定です。



さいしよくきんらんいんちゅうはっせん ず とうぼん
「彩色金欄飲中八仙図陶板」・「色絵花鳥絵替皿」
すえかわせんざん

二代末川泉山作品2件を市文化財に指定

11月25日、市教育委員会は、市文化財保護審議会からの答申を受け、二代末川泉山作の「彩色金欄飲中八仙図陶板」と「色絵花鳥絵替皿」の2件を市文化財に指定しました。



彩色金欄飲中八仙図陶板

二代末川泉山は明治30年に寺井町に生まれ、初代から庄三風と呼ばれる彩色金欄手の技法を学びました。花鳥画を得意とし、人物画、山水画も巧みで、画力は一流画家をも凌ぐと評されます。

「彩色金欄飲中八仙図陶板」は唐の詩人杜甫が詠んだ「飲中八仙歌」を描いた丸陶板で、洋間に飾られることを想定し縦71センチ、横77センチの額に額装されています。

「色絵花鳥絵替皿」は口径約25センチ、高さ5センチの平鉢形の皿15枚と、口径26センチ、高さ1センチの洋食器風の皿5枚の合わせて20枚が一括で指定されました。



色絵花鳥絵替皿



いずれも二代末川泉山の卓越した画力がいかんなく発揮された資料であることに加え、生活様式の洋式化に伴う九谷焼の変革期をとらえた資料的価値の高いものです。